

秋のまるごと市へどうぞ

● 10月22日午前中



2010年10月24日秋のまるごと市



2009年10月22日京都新聞

もうすぐです

前号でお伝えしましたが、まるごと市を開催します。是非ともお越しください。フリーマーケットまだ1、2店可能ですのでご希望の方はどうぞご連絡下さい。

左はまるごと市の記事です

第1回目の2009年のまるごと市の京都新聞の記事を見つけてきました。懐かしい方も載っています。もう14年も経ったんですから、関わって下さる方々も随分変わりました。それは前号にも書きました。

人と人のつながりを

八幡まるごと館だより

2023年10月10日/166号
 <発行> 八幡まるごと館/八幡市男山松里12-20
 (TEL&FAX) 075-983-3664(9時~17時)
 (E-MAIL) yawata@marugotokan.net
 ホームページは <http://marugotokan.net/>
 又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。

「まるごと」物品販売

25日、リサイクル品など



手作品などを販売する「まるごと市」に向けて、準備に励む住民ら（八幡市男山・八幡まるごと館）

「まるごと市」は、同館の活動を知らせてもらおうと企画。チラシなどで住民に出品を呼びかけた。本や衣服などのリサイクル品や、竹細工、布ぞうりといった手作品を販売する。また喫茶コーナーや、無料で包丁研ぎも行う。館長の上谷さんは「多くの方に協力して頂いて、さまざまな品物が集まってきたこと、準備に追われている。」

まるごと館のことをさらに知っていたら、人とのつながりを持てる場に。

関わって下さる方々、私自身もですが、高齢化してきてそれに対応で

次の一歩 今の場で住み続けるために（3）
 日本が高齢者（65歳以上）29%世界トップと新聞の見出しに。2025年には団塊世代が後期高齢者になり、全人口の18%に▼2000年に介護保険が施行されるまでは、いわゆる「嫁」女が各家庭で介護を担っていました。中には仕事をあめて介護にかかりきりになる「介護離職」の人もいました。「介護殺人」と言われる介護疲れから今でも年間20人から30人が犠牲に▼数年前ひとり暮らしの姉が、コロナ禍の中で外に全く出られなくなつて症状がより顕著に出てくるようになりました。この保険を少しでも理解していたら今とは違った姉の生活になったに違いないと思います。私が月一回一泊 同じ県内の兄も訪ねていましたが、今ならどうしたらいいかわかります。地域の包括支援センターに相談し、日常生活を組み立てる。食事が作りにくいならホームヘルパーの方に援助してもらい、デイサービスで人と交流する。現在施設に入っていますが、家でずっと暮らしたかった。時々家に帰るといつて荷物をバッグに入れるんです▼先輩の方々の奮闘による介護保険は「介護の社会化」へと今では要支援も含めて要介護認定者は650万人超。現在三世帯世帯が減少し、老夫婦のみの所帯や高齢者の一人暮らしが増加。この23年間の介護の歩みが社会を大きく変えました。ひとえに介護に関わる方々が大切に育んでこられたからでしょう▼今は社会保険費の不足から制度はそのままに要介護1と2を介護保険分野からはずし地域へ丸投げされる動きが。また他にもありますが、3年毎の改訂での動きに留意する必要があります。介護保険を使いこなすための気持ちが必要では。

きる取り組みを模索しています。

コロナ禍を乗り越えて 「歴史を訪ねて」を

まだ以前ほどさまざまなことが取り組めていませうが、少しずつ動き出します。「歴史を訪ねて」では4年振りにまるごとく9月にこんなことをしました>



2019年10月 秋の神輿

と館の外に出て歩きます。丁度、正法寺の秋の公開の時を利用して出かけます。

2016年4月に続き2回目で、その時は住職さんにとっても丁寧に説明していただきました。ご希望の方はご連絡下さい。

さをり織も再開しよう

これも長く休んでいましたが、ぼちぼちと始めようと思っています。さをり織の織機を近所の方からいただいたのは2014年。それから延べ200人くらいの方が来られ、マフラー、かばん、ベスト等作られました。

オカリナひまわり



11日 暑い夏は中々全員がそろいません。毎回同じ練習をずっと繰り返して来っていますが、少しずつは上達してきているかなあと思いま

す。ただコロナ禍の3年は何も出来ませんでした。曲がりなりにも聞いていただける演奏になってきたのでは。12月コンサートへどうぞ

絵手紙講習会



13日 この日はまるごと館の野菜棚には種類があまりなかったんですが、講師の森本玲子さんがブドウ、さんま、ひまわり等持ってきて下さいました。館の壁面に展示しています。また来年4月にはミニギャラリーで合

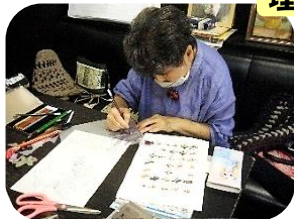
同絵手紙展があります。ご準備を。



パソコン教室 18日 毎週月曜日の午前中に行っています。基本的なことなら学んでいただけることと思います。今は常時おふた

りの方がパソコンを持って来られています。年賀状の作成とか短期でも利用して下さいもいいのではないのでしょうか。

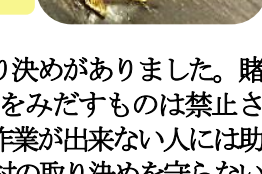
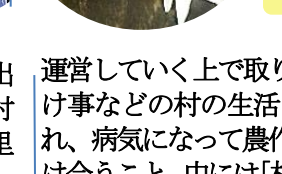
理科の実験



22日 今回はプラ板で金魚を作りました。木下章司さんは色々と準備して下さいました。参加者の皆様真剣に金魚の色塗りしてトースターで焼きます。前回の蝶々より曲



面が多く、鰭(えら)や鰭(ひれ)を別に焼き接着剤でくっつけたりしました。その時に早く固まるようにとわざわざブラックライトも持って来



八幡の歴史

28日 江戸時代上津屋村の暮らし2回目です。出口修さんはとても詳しく話して下さいました。村の領主は幕府、三条家、大炊御門家でしたが、里と浜と東の3つの集落があり、庄屋は4人いましたが、東にはいませんでした。村をスムーズに

運営していく上で取り決めがありました。賭け事などの村の生活をみだすものは禁止され、病気になって農作業が出来ない人には助け合うこと、中には「村の取り決めを守らない人がいたら密告せよ」ともありました。驚き



うに農閑期以外の休みが村一斉に20日余り決められて

ますね。今も世界ではあることですが、日本でも？また休日定書には農民が中心働きやすいよ

ました。娯楽は今と違ってほとんどないですから、休みの時何をしていたんでしょうか

*** 八幡まるごと館 10月・11月の予定 休館 10月7日(土)、11月19日(日)**
<パソコン教室> 毎週月曜日 10時～12時です
 10月2日(月) 10時～12時 パソコンを持って来て下さい。 費用 300円(コーヒーつき)

<オカリナクラブ ひまわり> 楽しめる時こ。
 10月2日(月) 13時30分～ 参加費 100円 祝日の10月9日(月)は休みます

<映画上映会 「ほけますから、よろしくお願ひします」>
 10月6日(金) 13時30分～ 参加費 100円

<絵手紙講習会>
 10月11日(水) 午後1時30分～ 講師 森本玲子さん 参加費 400円(コーヒーつき) 次回は11月8日(水)です

<秋のまるごと市> 野菜等、他にも色々あります。楽しめる時間が共有できる半日を。
 10月22日(日) 9時～12時 まるごと館と駐車場を使って行います。フリーマーケットあと1、2店募集します。ご希望の方はまるごと館までご連絡下さい。

<歴史を学ぶ 新八幡の歴史 N050>
 10月19日(木) 13時30分～ 講師 出口修さん 参加費 100円 月1回です

歴史を訪ねて N010 <正法寺拝観> (少雨決行)
 11月19日(日) 昭乗広場に9時30分に集合～13時30分頃 講師 出口修さん 拝観後松花堂庭園内を散策、昭乗広場で昼食 持ち物 拝観料 700円、昼食(おにぎり程度)、お茶 松花堂庭園・美術館敬老入園証(ない方は身分証明書があればすぐできます) 参加人数 20人とします。ご参加お待ちしております

<楽しい理科の実験 N052 フライングバタフライ>
 11月24日(金) 13時30分～ 講師 木下章司さん 参加費 300円(コーヒーつき)

<パステルでカードを作らしよう> 持ち物 特になし 10人までです
 11月29日(金) 13時30分～ 講師 森本玲子さん 参加費 300円

<あなご・こんご>

- * まるごと市はもう24回目となります。わずかに半日ですが、沢山の方々が入れて準備されて成り立っているんですね。高齢化の波がまるごと館にも押し寄せてきていますが、できるだけ力を合わせられたらと思います。どうぞよろしくお願い致します。また、まるごと市にどうぞお越しください。
- * 講師の方々にはいつもお世話になりありがとうございます。時間をかけて準備して下さいまして感謝しています。コロナ以前には中々ありませんが、参加して下さいの方々と一緒に学べることで出来嬉しい限りです。
- * たよりの発行がいつも10日を過ぎてしまいます。10月の行事が過ぎてからで申し訳ありません。介護保険の内容を理解するのに手間取っています。いつか皆様方と共に学べたらと思っています。もう少し時間がかかります。介護保険のしくみを知ることはこれから必要です。
- * あの暑かった夏のような毎日から急に冬に近づいたような気候になりました。この変化には中々対応しにくいですが、気をつけましようね。四季がなくなってきました。(うえたに じゅんこ)